

1 中国との関わり

- (1) 4～6世紀には、(**渡来人**)によって漢字や仏教・建築などの技術がもたらされた。
- (2) 6世紀末に隋が中国を統一し、2代皇帝の(**煬帝**)は大運河を建設した。
- (3) 7世紀初頭、唐は隋を滅ぼして中国を統一し、(**長安**)に都を置いた。
- (4) 唐は、(**律令**)という法によって、中央集権的な政治を行っていた。
- (5) 唐は、(**均田制**)という土地制度を設け、租庸調の税を徴収していた。

2 聖徳太子の政治

- (6) 聖徳太子は、(**推古天皇**)の摂政として大和朝廷の政治を行った。
- (7) 聖徳太子は、有力豪族の(**蘇我馬子**)と協力しつつ、天皇中心の政治を目指した。
- (8) 聖徳太子は、有力豪族の力を抑えるため、(**冠位十二階**)などの制度を設けた。
- (9) 聖徳太子は、(**遣隋使**)を中国に送り、学問や文化の摂取に努めた。
- (10) 飛鳥時代には仏教文化が栄え、(**法隆寺**)は聖徳太子が建てたことで知られる。

<ワンポイント解説>

- ... 仏教は、王仁という渡来人によって伝えられたと言われている。
- ... 煬帝は朝鮮半島の高句麗に遠征したことで知られる。
- ... 長安の現在の名前は西安という。
- ... 律は刑法、令は行政法のこと。
- ... 均田制は、戸籍を作って人民に国家の土地を割り当て、税を課すという制度。
- ... 摂政は、天皇の代わりに政治を行う役職。
- ... 蘇我氏は、物部氏などの有力豪族を倒し、特に強い力を持っていた。
- ... また、役人の心構えとして、十七条の憲法を制定した。
- ... 遣隋使として小野妹子が送られた。
- ... 法隆寺には、釈迦三尊像や玉虫厨子などの美術品がある。



【アプリ版のご紹介】中高生の日本史

壬申の乱、壇ノ浦の戦い、六波羅探題、建武の新政、元禄文化、桜田門外の変、
日本史を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、時代の流れに沿って収録。
はじめから順に解いていくことで、日本史の大きな流れを記憶することができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の地理

年中冷涼な冷帯地帯に広がる、針葉樹林帯を何と呼ぶ？
(A) タイガ (B) ツンドラ (C) サバナ (D) ステップ